



目標は、この店舗を大分エリアの中で一番の売上にあることです。来店されるお客様には、リピーターになつていただけるよう、まずは店内美化を徹底し、クレームゼロを目指して、お客様に楽しんで頂ける店づくりに取り組んでまいります。私自身も店長として、部下の手下となり、信頼される存在になれるよう日々努力してまいりますので、これからご指導よろしくお願い致します。



店長からご挨拶
木本 修 店長

大分市のJR大分駅近く、旧バルコの横に、コロッケ倶楽部の新店舗「大分駅前店」が六月二十七日にオープンしました。大分市内で四店舗目、大分県内では七店舗目の出店となります。ビルの一階から四階すべてがカラオケルームとなつていて、夜になるとLEDの明るい照明が街を照らしています。駅に近い好立地ということもあり、オープン直後から若年層や社会人など幅広いお客様に利用して頂いています。

大分駅前店オープン

コロッケ倶楽部



レストラン&カラオケ
コロッケ倶楽部
[大分駅前店]
大分県大分市中央町1-1-22
☎097-540-5405



全30部屋
年中無休
24時間営業



ほりごたつの完全個室やウオーキングインの個室など、あらゆるニーズにあわせて全二十六室の個室ができました。中でも最大八〇名様の宴会個室は圧巻です！サービス面、お料理の内容とも、お店の造りに負けないよう、日々努力してまいります。黒崎に来ることがあれば、ぜひお立ち寄り下さいませ。



店長からご挨拶
内藤 裕也 店長



かんできや黒崎本店 リニューアル!

平成十四年九月に「然(ぜん)黒崎店」としてオープンして以来、黒崎の人気店として長い間親しまれてきた「かんできや黒崎本店」が全面改装を行い、六月二十六日にリニューアルオープンしました。要望の多かった掘りごたつ席の個室スペースを二十六室作り、少人数から最大八〇名までの個室宴会に対応できます。生まれ変わった新しい街の顔として、再オープンから多くのお客様が詰まけています。



かんできや
黒崎本店

北九州市八幡西区黒崎2-6-17
☎093-632-8882
全173席
年中無休
営業時間
日～木／17:00～24:00
金土・祝前日／17:00～翌2:00



ウチヤマホールディングス 株主総会開催

6月27日、北九州市のステーションホテル小倉・4階「飛翔の間」にて、株式会社ウチヤマホールディングスの第7回定時株主総会が開催されました。当日は46名の株主の方が来場されました。内山社長が議長となつて議事進行を行い、会場前方ではスクリーンを使って1年間の事業報告を行いました。決議事項として、剰余金処分の件など3つの議案が審議され、いずれも原案通りに可決、承認されました。質疑応答では、株主の方から前向きな意見提案もされ、和やかな雰囲気うちに終了しました。



吉岡講師 セミナーで熱く語る!

6月11日から12日にかけて、高齢者住宅新聞社が主催する「高齢者住宅セミナー」が九州で初めて開催され、さわやか倶楽部から吉岡信之部長が講師として招かれました。

演題は『有料老人ホームの事業展開と入居率向上手法』で、会場となったホテル・ハイアット・リージェンシー福岡のセミナールームには100名近くの方が来場され、定員を超えて立ち見が出るほどの盛況ぶりでした。吉岡部長は、さわやか倶楽部の介護施設で実践している入居率を高めるための、生きがいを中心とした取り組みについて紹介し、昨年船井総合研究所より「グレートカンパニー大賞」を受賞した時に作成して頂いた企業紹介VTRも上映しました。

講演終了後は、吉岡部長の前に名刺交換を待つ人の行列ができ、参加者の方々と20分近く情報交換を行いました。



今月のスナップショット!

グループホーム あおいうみ



高橋課長 松本様 菅原様 山本専務

7月の職員会議に、入居者様の松本様と菅原様が参加して下さいました。本社からは山本専務と高橋課長が参加され、さわやか行橋館からも田守副施設長が参加です。

今月は『ありがとう』で山本専務から松本様に表彰状をお贈りさせていただきました。松本様のお陰で、あおいうみの庭がきれいになっています。職員一同、心から感謝です。田守副施設長からは『あおいうみはアットホームでいいですね。』とコメントを頂きました。

来月も皆様とお会い出来る日を楽しみにお待ちしております。(ホーム長・内橋 泰子)

(株)ボナー不動産部からのご案内

あなたのお持ちの不動産の資産管理から販売まで全ておまかせ下さい。

まかせて
安心1

ビル・
マンション
などの建設は
**200棟
以上!!**

まかせて
安心2

高齢者の
不動産管理
から分譲・賃貸
マンション・駐車場等
幅広い不動産の
管理・運営

まかせて
安心3

不動産・
売買・賃貸
全ての不動産事業
における
**豊富な
取引実績!**

～ご入居者様・ご家族の皆様へ

ウチヤマグループでは創業以来40年以上、不動産事業を行っており、豊富な実績を有しています。不動産の売買・賃貸・管理から買取まで、不動産全般の事なら何でもお気軽にご相談ください。

売 買

所有不動産の売却・買取・購入希望不動産のご紹介のお手伝いをさせていただきます。

管 理

マンション等の不動産を良好な状態に保つための管理をさせていただきます。

賃 貸

お部屋をお探しの方・貸したい方への賃貸斡旋のお手伝いをさせていただきます。

空室管理

戸建・マンション等の空室管理(清掃・換気・草刈り、庭の手入れ・補修メンテ等)を行い、資産管理のお手伝いをいたします。

株式会社ボナー 不動産部 ☎093-551-0008

キラリ！ 一等星

輝くスタッフをご紹介します

STAR
No.67



株式会社ボナー・カラオケ部門
スーパーバイザー

あんの まさ ゆき
安野 政之さん 28歳

最初はアルバイトとして入社しました。以前からカラオケが好きで、コロケ倶楽部にもよく通っていました。スタッフの明るい接客が心地よく、このような雰囲気の中で一緒に仕事ができたいと思います。山口県の宇部流川店に応募しました。入社後しばらくして、担当の関本スーパーバイザーからの勧めで社員にしていきたいと思いました。

現在は主に八幡地区の六店舗を廻りながら、スタッフの教育を行っています。お客様に楽しんで頂ける店舗づくりができるよう、接遇レベルの向上に特に力を入れて指導しています。コロケ倶楽部を選んで来てくださったお客様が、楽しい気分になって帰っていただけるように、笑顔での接客をまず自分がやって見せ、手本となれるように心がけています。

現場に出ているとき、年配のお客様などに、笑顔で「また来るね」と言われることがたいへん嬉しく、私のエネルギーになっています。先日は私が本社勤務になって初めての新人社員が、担当地区の店舗に入社してくれました。他にも経験の浅い社員が多いので、基本理念からしっかり

と指導を行うことで、アルバイトスタッフから信頼される社員へと育成し、皆が早く一人前の店長になれるようにサポートしていきます。

休みの日も趣味でカラオケにはよく行っています。時には競合店の調査も兼ねて他社の店に行くこともあります。お客様の視線を忘れないようにして、お客様に満足して頂けるサービスとは何かというのをいつも考えています。

好きな言葉は『期一会』です。一人ひとりの出会いを大切にしながら、一日一日を充実したものになるように業務を行っています。今の目標は、八幡エリアが全エリアの中で一番前年より売上を伸ばせるようにすることです。どの店舗でも明るい笑顔での接客を徹底し、お客様が何度も繰り返し足を運んでいただけるように、日々指導を行っています。

個人的には、そろそろいい年なので結婚も考えたいと思っています。ちなみに相手はまだ募集中です。まずは仕事で結果を残すことで自分自身の生活基盤を固め、良いパートナーと巡り合つて、実家の両親を早く安心させたいと思います。

ハートフル ストーリー

「手」

ある感謝祭の日に新聞を読んでいると、二つの記事が目についた。それは、ある小学校の先生のこんな話だった。

その先生は自分のクラスの一年生たちに、感謝祭にちなんで自分たちが何か感謝しているものを絵に描くように言った。

しかし正直なところ、この学校に通う子どもたちの家族は貧しく、感謝するものが何もないかもしれないと思った。ほとんどの子どもたちが、肥った七面鳥か、テーブルに山と盛り上がった感謝祭のごちそうを想像して描いていた。子どもたちなりの夢だったのだろう。

ところが、ダグラスが描いた絵は、先生を驚かせた。それは、子どもっぽい単純な線を使った「手」の絵だった。一体誰の「手」なんだろう？ クラス全員がこの謎めいた抽象画にすっかり心を奪われた。やがて、一人の子どもがこう言った。「きつと神さまの手だよ。食べ物を手いっぱいに持ってきてくれるんだ」

「ちがうよ。きつとお百姓さんの手だよ。だって七面鳥を育ててるのはお百姓さんだもの」と別の子が言った。

生徒たちは思い思いに想像をめぐらしていたが、やがて静かに自習を始めた。先生はダグラスのそばに歩み寄ると腰をかがめ、こっそり話しかけた。

「ダグラス、あれは誰の手だったの？」

「先生の手」とダグラスの消え入りそうな声が返ってきた。

先生は休み時間になると、ひとりぼっちでいるダグラスの小さな手をしばしば握ってあげたことを思い出した。特別扱いしたつもりはないが、その手は彼をととても幸せな気持ちにさせたのだろう。

私は、感謝祭とは与えられたものや好意に対して感謝する日だとばかり思っていた。しかし、この記事のおかげで、感謝祭のもう一つの意味がわかった。どんなささやかなことでも、人に何かをしてあげるチャンスを与えられたことに對して感謝する日でもあったのだ。

（作者不明 タイヤキンド社『こころのチキンスープ』より）



さわやか大畠参番館

福岡県北九州市

柏原 康司 副施設長



本日は、一週間後に迫った「父の日」にお渡しする写真を整理し、ポップを貼り付け、写真をラミネートして、フォトスタンドに入れる作業を行いました。一カ月前には同様に「母の日」の為に作成し、女性のご入居者様にお渡しした所、とても喜ばれていたため、今回もとても楽しみです。過去のレクレーション等で撮影し、貯め込んでいたご入居者様の素敵な笑顔の写真を選ぶ作業は、つついこちらまで笑みがこぼれてしまいます。お誕生日カードでも笑顔の写真は重宝です。

これから頻繁にカメラで撮影し、皆様に喜んで頂きたいと思います。ありがとうございます。

コロッケ倶楽部
ハッピーバード薬院店

福岡県福岡市

尾崎 千花子さん



本日は以前よくご利用されていた常連のご夫婦が、たいへん久しぶりにご来店されました。最後にご来店いただいた時には、東京への転勤で今までのように来られなくなるけど、福岡に帰った時にはまた来るから」とおっしゃっていましたが、本当に来てくださったので大変嬉しかったです。「期限が切れてもご用意いただけますから」と伝えてお渡しした最後の来店時の割引券をお忘れだったため、こちらから割引券を出し、いつも通りの30%OFFでご入室いただき、お客様にもたいへん喜んでいただきました。フロントはお客様と接する時間が最も長い時間、お客様一人ひとりに合わせたパーソナル・タッチ・サービスを心がけ、今後も多くのお客様に喜ばれるスタッフ、店舗を目指したいと思っています。

産んでくれて、
育ててくれて、ありがとう。

おおつみ

さわやか大積館／村上 太さん

私は、産まれ持って重い心臓病があり、何度も生死をさまよってきました。手術や薬のお陰でどうにか持ちこたえてきましたが、幼少時には、医療においても術がなく、両親も死を覚悟した時期があったそうです。そんな時、母の血を輸血してもらったことにより病状が好転して、無事に心臓の病も完治し、その後は健康に過ごすことができるようになって、今に至っています。

母に対しては、産んでくれて、救ってくれて、育ててきてくれて、本当に感謝の思いが尽きません。私は甘えてばかりで、今までろくに親孝行が出来ていませんでした。そんな中、祖母がデイサービスへ通うことになり、一緒に住んでいる祖母と母の為にどうにか役にたてることはないかと考え、さわやか倶楽部に入社することを決意しました。

介護においても調理においても未経験だった私に対して、奥田施設長をはじめ先輩スタッフから丁寧に指導して頂き、今では現場でのスキルを家でも役立てて、少しは祖母と母のお手伝い出来るようになったかなと思います。

私の父は、中学卒業より大工一筋の職人であり、頑固者です。家事をすることなどなく、帰ったらお酒を飲んで、いつもテレビのニュースに文句を言っています。そんな短気で頑固で変わり者の父ですが、私に対しては一度も怒ったりすることはありませんでした。

反抗期の頃に問題を起こしても、高校の時受験に失敗しても、社会人になって、くじけてしまい仕事を辞めた時も、何一つ私を責めずに、

産んで育ててくれた両親へ
感謝の気持ちを込めて。



いつも私の味方になってくれました。私がこれまで、何不自由なく生きてこられたのも、父がいつも陰から温かく、家族を支えてくれたからです。そんな父を誇りに思い、尊敬しています。

そのような両親に対して、照れくさいのと感情表現が不器用なことを言い訳にしてきた私は、面と向かって感謝の思いを口にすることはありません。しかし、毎月誕生会に参加させて頂き、感謝の気持ちを伝えることの素晴らしさに気付かされました。

私を死の淵から救ってくれた母に対して、誰よりも私の味方でいてくれた父に対して、「これから」も恩返しはしていきます。ただ、感謝の思いを伝えるべき時期は「これから」ではなく「今」であるはず。不器用なりに精いっぱい感謝の気持ちを伝えます。「お父さん、お母さん、産んでくれて、沢山の愛情を注いでくれて、ありがとう」

ハートピア明礬& 別府の里



イベントの「ご案内」

- ◎7月26日・27日に、別府の夏祭り「別府夏の宵まつり」が開催されます
- ◎26日(金)・27日(土) 夕涼みワイワイ市(駅前通り会場・海門寺公園会場)
- ◎27日(土) 納涼音頭大会・納涼花火大会(別府スパビーチ)

ウチヤマグループのホテル「さわやかハートピア明礬」「別府の里」では、現在夏プランをご用意して皆様のご利用をお待ちしています。もうすぐ夏休みですね!両ホテルでは夏休み期間の利用特典として、小学生以下のお子様には「花火」をプレゼントします。家族での旅行で、気持ちのいい温泉と美味しい料理を味わった後に、夜は一家そろって花火を楽しませてはいかがでしょうか。スタッフ一同、思い出に残る演出をお手伝いさせていただきます。

夏休みシーズンに合わせて、周辺のうみたまご、ハーモニーランド等でも色々なイベントが用意されています。これから夏休みのご予定を立てられる方、ぜひさわやか別府の里、ハートピア明礬で宿泊して、夏の別府を満喫してください。(川田 務)

明礬温泉 さわやかハートピア明礬 大分県別府市大字鶴見1190番地の1
Tel.0977-66-1321
別府堀田温泉 さわやか別府の里 大分県別府市堀田4-2(堀田温泉)
Tel.0977-26-1117
プランの詳細はウェブでもご確認いただけます! www.sawayaka-hotel.jp

ソフトバンクニュース



Apple iPhone 5

みなさんこんにちは。いよいよ夏本番!みなさん元気にお過ごしでしょうか。ソフトバンク香春口店もヒマワリのように元気に明るく毎日笑顔で営業しております。

今回は、「iPhone5 のりかえサポートキャンペーン」をご紹介します。他社ケータイから電話番号そのまま、iPhone5をご購入の方に限り、本体代金より21,000円の値引き+基本使用料が2年間無料、さらにソフトバンク香春口店より10,000円をキャッシュバックさせていただきます。このキャッシュバックは7月の金・土・日限定の大変お得なキャンペーンです。このチャンスをお見逃し無く。詳しくはスタッフまでお尋ね下さい。みなさまのご来店、ご紹介を心よりお待ちしております。(谷口 清流)

番号そのまま



他社からのりかえ(MNP)でiPhone5をご購入の場合、21,000円割引します。

他社からのりかえ
サポート

番号そのままで他社からのりかえ(MNP)でソフトバンク iPhoneにのりかえると、ホワイトプラン基本使用料が2年間0円に。

SoftBank ソフトバンク 香春口店
福岡県北九州市小倉北区江南町3-1 内山第27ビル1F
お気軽にお電話ください
Tel.093-951-3266 【営業時間】 10:00~19:00

介護職員初任者研修 受講生募集中

定員 **30名**
(定員となり次第受付終了)

- 研修場所 さわやか倶楽部本社(福岡県北九州市小倉北区熊本2-10-10)
- 研修費用 38,000円(受講料・テキスト代・消費税込み)
- 開催日程 平成25年8月2日~平成25年10月18日(毎週火・金実施)
- 申込期間 平成25年7月1日~平成25年7月25日まで
- 学習方法 通学(通信学習なし)・講義・演習・施設実習あり
- 対象者 ・年齢不問(18歳未満の方保護者の同意必要)
・現在介護業務に従事している方
・今後介護業務に従事しようとする方
- 申込方法 電話にて受付 ※交通費は自己負担となります。



☎093-551-5555 担当:市丸、吉岡
FAX.093-513-3222 ホームページ <http://www.sawayakaclub.jp>

7月のディナーショー inアサノパティオ

ウエットビーンズ

WET BEANS

ビートルズのナンバーを中心とするフルコピーバンド。その実力はアジアNo.1といっても過言ではない。活動は、福岡県はもとより全国に及ぶ。子供からアダルト層まで必ず耳にしたことのあるビートルズのナンバー。彼らの演奏を聴くと、まるでそこにビートルズがいるような錯覚を覚えます。



〈ビートルズの曲であればリクエスト可能!ライブでの感動を更に盛り上げます!〉

- ・ミステリー ・フリーズフリーズミー ・ラブミードゥー ・イエスタデイ
- ・レットイットビー ・ヘルプ ・カムトゥゲザー ・ミッシェル
- ・レボリューション ・ゲットバック etc...

2013.8.22

デザート・フルーツも
食べ放題!!

1st stage. 開場 17:45(dinner) 演奏 18:30~19:30
2nd stage. 開場 19:50(dinner) 演奏 20:30~21:30

バイキング形式 **6,000円**
お一人様

[ディナー・ドリンク・ショー・税金・サービス料金込]
・3ドリンク(ビール・ワイン・ソフトドリンク)付き
※ご購入されたチケットの時間のみの受付とさせていただきます。

Beer・Rest & Karaoke ASANO 福岡県北九州市小倉北区
浅野3丁目3-28

Patio Tel.093-533-1888
Fax.093-533-7307

※無料駐車場(アサノパティオ立体駐車場)をご利用下さい。

⇒ はちみつ採取しました!!

さわやか
はる
なな
はる
レークサイド中の原
福岡県北九州市



先日、片村施設長と小林父にて、はちみつ採取を行いました。巣箱の中に入れない蜂がいたので、きっと巣箱にハチミツが溜まり過ぎていると予想して、期待を胸に採取に挑みました。片村施設長のこの姿…笑ってやって下さい。この煙は、蜂を大人しくする煙です。



さっそく巣箱を拝見! 女王蜂がいました。予想通りハチミツがたっぷり。蜜の上に固い蓋を作っているの、それをそっと削り取ります。蓋を削ると溢れんばかりの綺麗なハチミツが出てきました。遠心分離器にかけてハチミツだけを取り出します。出来上がったハチミツです。ラベル作っちゃいました(不評ですが…)。

今回のハチミツは、シロツメクサ、菜の花、バラ、ローズマリー、ラベンダー等の蜜が入っていると思われま。上品な甘さで少しハーブの味がするようになりました。毎日、セッセと集めて来てくれた大切な蜂さんからの贈り物、大切に頂きたいと思ひます。(小林 さおり)



さわやか だより

各施設からのお便りを集めました!

⇒ ふるさと村へ!

さわやか
みなと館
新潟県新潟市



みなと館の入居者様と一緒にふるさと村に外出してきました。ふるさと村は新潟の人なら一度は行ったことのある、道の駅です。「懐かしい～」と楽しんでくださいました。そして昼食です。ふるさと村内のレストランで頂きました。冷たいおそばやどんぶりが人気です。皆様大満足の様子。デザートも頂きました。入居者様の笑顔をたくさん見ることができた一日となりました。(高見澤 亜季)



⇒ 空中散歩 ～千葉ポートタワー～

さわやか
さ
き
ゆう輝の里
千葉県千葉市



千葉ポートタワーに行ってきました。高さ125.2mのタワーで、晴れていると富士山や海ほたるが見えるんです。展望台で記念写真を撮った後は、空中散歩を楽しみました。見てくださいこの景色! 下には公園と東京湾が広がっています。散歩の後には景色を見ながらスイーツタイムです。快晴とまでは行きませんが何とか天気ももってくれました。(榎村 憲彦)



⇒ 港ヶ丘児童クラブ様 来館!



港ヶ丘児童クラブの皆さんが来館されて、七夕の飾りつけをご入居様と一緒にに行いました。折り紙をご入居様と一緒に折ったり、短冊に願い事を書いたりしました。港ヶ丘児童クラブの皆さんは定期的に和布刈館へボランティアに来館くださいます。入居様も楽しみにされています。(山田 純)

⇒ 七夕祭り



七夕祭を開催致しました。まずは彦星と織姫になった気分で記念撮影を行いました。笑顔がとっても素敵ですね。本物の彦星と織姫も顔負けではないでしょうか。

続きましてメインイベントのスイカ割りでございます。目隠しをしているせいか中々当たりません。途中からは目隠しを外してしまいました。綺麗に真っ二つ。割ったスイカはおやつとして皆様に食べて頂きました。(矢次 正明)

⇒ 流しそうめん!

さわやか
すずめのみや
栃木県宇都宮市



暑い日が続いていますね。栃木県でも最高気温30度を超える日が多くなってきました。そんな暑さを少しでも吹き飛ばすため、今回は流しそうめんに挑戦してみました。



まずは下ごしらえ、そうめんにつけるにんじんの型抜きを、皆様にお手伝いしていただきました。皆様、真剣な面持ちでにんじんを型抜きしておられました。そうめんや以前収穫したキュウリの準備もおわり、いよいよ流しそうめん本番です。実際に流しそうめんをするのは初めてという職員も多い中で、なかなか立派な流しそうめんのセットができたのではないのでしょうか。見た目にも涼しげな流しそうめん、皆様もご満足頂けたようです。(岩出 靖人)

⇒ ちょうちん 提灯山笠見学!

さわやか
きよたか 清田館
福岡県北九州市



夏はやっぱりお祭り! 一足早く提灯山笠の見学に行ってきました。迫力満点。戸畑祇園大山笠は200年を超える歴史を持つ北九州市の伝統行事です。国の重要無形民俗文化財に指定されているだけあって美しいです。皆様、すっかり気分が盛り上がってきました。

提灯山笠は12段に309個の提灯が飾ってあります。日本最大規模の提灯山笠で、今年のお祭は7月26日~28日にかけて行われます。

暑い夏、水分補給をしっかりしながらも元気に外出を楽しみたいと思います。

(小西 博美)



Message From President

ウチヤマグループ代表／内山文治

いつも心にイノベーションを

六月二十七日に、ウチヤマホールディングスの株主総会を、ステーションホテル小倉にて開催しました。昨年四月に上場して以降、一般の株主の方が参加される初めての株主総会ということで、何度もしハーサルを重ねて、例年以上に慎重に準備を進めました。私も議長として緊張感を持って本番に臨みました。当日はおかげさまで四十六名の株主の方にご参加いただき、滞りなく議事を進行することができました。株主の方々から温かい視線を受けながら、総会終了後には励ましの言葉もいくつかいただき、会社が上場したことで新たなステージへと踏み出していることを改めて感じました。上場企業として、社員の皆さんにおいては情報管理の徹底、特にインサイダー取引に関する情報漏えいの防止に注意しましょう。また、上場企業の社員としてふさわしいマナーを身に着け、仕事だけでなく普段の言動においても一流の人財を目指しましょう。

先日、『四十八の成功事例で読み解くドラッカーのイノベーション』という本を手にして読んでいました。著者はドラッカー研究の第一人者で、ドラッカーに関する著書を多数出版されている藤屋伸二さんです。様々な分野においてイノベーションを実現し、成功している企業の例がいくつも紹介されているその本の中で、思いがけず当社の事例が出てきたので、たいへん驚きました。一般的に高齢者施設においては、入居者を過度にお客様扱いすることが、場合によっては過保護や非人間的な扱いにつながってしまう傾向にあると言えます。それに比べ、ウチヤマホールディングスの運営する老人ホームでは、ケガのリスクを承知でどんどん外出してもらったり、施設内での入居者同士の恋愛も自由、さらに朝礼にも出てもらい活力を与え、九〇歳を過ぎた入居者が見学者に対して施設を案内するなど、「入居者の尊厳を守る」というコンセプトのもとで業績を伸ばしている、といった内容でした。

当社の有料老人ホームを始めとする介護施設では、入居者様へ過度のサービスをあえてしないようにしています。施設で行われるイベントには、入居者様・利用者様が主役になって参加していただき、職員はあくまで黒子に徹します。月に一度の職員会議や、アサノパーティオで行っている職

員の誕生日会・新人歓迎会にも参加していただいています。そうして、入居者様が自主的に意志を持って行動できること、社会の役に立ちたいという欲求から生きることへの意欲を持つこと、また実際に必要とされているということを実感していただくことが、尊厳をお守りすることにつながると考えています。こうした今までの介護施設とは異なった逆転の発想が「イノベーション」と評価されています。そしてこれらのことが、船井総合研究所の『グレートカンパニー大賞』受賞や、今回の書籍での紹介につながっていることを、本当に嬉しく感じています。

ウチヤマグループは、昭和四十六年に内山ビルを創業して以来、これまでも様々なイノベーションを繰り返してきたように思います。平成五年に不動産バブルが崩壊して窮地に陥った時にも、平成三年から新しく手掛けていたカラオケ店が好調だったおかげで、危機から脱出することができました。それから飲食事業への進出、さらに介護施設の展開など、常に新しい業態を模索し、チャレンジしながら、お客様に必要とされる店舗、施設づくりを進めていくことで、成長を続けることができました。今振り返っても、あの時不動産事業だけにいつまでも固執していたら、と思うと背筋が寒くなる思いがします。

企業においても個人においても、現状に満足するということは、すなわち衰退を意味します。周囲には競合企業やライバルがたくさん存在しています。今の地位や業績にあぐらをかいて怠けていると、時代の変化に対応できず、気付いた時には誰からも必要とされなくなってしまうのです。安定して成功しているように見える企業においても、内部では絶え間なく大小様々なイノベーションが生まれていて、常に新しい価値を創造しています。

東京デイズニーランドは、今年で開園から三〇周年を迎えましたが、その人気は衰えるどころか年々高まり、今でも入園者数と売上を伸ばし続けています。来園者の九〇%がリピーターで、そのうち約四〇%は一〇回以上訪れているヘビュユーザーが占めているそうです。子どもの頃に行った楽しい思い出が焼き付いていて、大人になってからまた訪れるという人も

多いと言います。そうして何度行っても決して飽きることのないように、常に新しいサービスを提供し続けることで、どの世代の人にとっても楽しめる夢の国として、今なお輝き続けているのです。

ウチヤマグループにおいて

も、介護、カラオケ、飲食の三本の経営の柱に頼らず、常に次の世代を担う新しい事業を創造することを考えておかなければなりません。会社の調子が良い時は、資金や人手を新規事業に振り向けることができます。調子が悪くなつてから、あわてて次の手を打つうと思つても、手遅れになつていて取り返しがつきません。

コカ・コーラウエストジャパンでCEOを務めていた久保長さん(現・コカ・コーラウエスト顧問)は、かつてウチヤマタイムズのインタビュの中

で「企業経営というのはいくつも種をまいてみていくつか芽の出るものが残る、その繰り返しだと思います。」と言われていました。企業が発展、永続していくためには、一人ひとりが常に変化を意識して、イノベーションを起こし続けていくことが欠かせません。そのためにも現状に決して満足することなく、日頃から本や新聞を読んだり、人の話に耳を傾けたりして時代の流れを読み、常に新しいサービス、新しい価値観を生み出すことを考えて日々の仕事に取り組みましょう。



慰霊の日

六月二十三日は「慰霊の日」でした。慰霊の日とは、一九四五年六月二十三日、アジア太平洋戦争末期の沖縄で、日本軍の組織的な戦闘が終結したことになんて制定されました。この日糸満市(いとまんし)の平和祈念公園で開催された沖縄全戦没者追悼式には、五八〇〇名の方が参列されたそうです。慰霊の日は、沖縄の人たちの心に深く刻まれ、忘れることができない特別な日なのです。

太平洋戦争は昭和二〇年八月十五日に終戦を迎えましたが、その約二カ月前、沖縄は戦禍に見舞われていました。太平洋戦争において、日本で唯一の地上戦が行われ、多くの一般住民が犠牲になり、約二十五万人の尊い命が奪われました。そのうち九万四千人は、子供を含めた兵隊以外の一般県民だったそうです。焦土と化した沖縄。道を歩けば、あちこちに人が横たわって死んでいるという光景は地獄そのものだったことでしょう。

私は、過去何度も「ひめゆりの塔」を訪れたことがありますが、今年も五月二十六日から二十八日まで、友人五人と沖縄へ行ってきました。ひめゆりの塔で手を合わせると、戦争の犠牲となられた方々、遺族の方々の思いに触れて、何度行つても涙が出てきます。

日本は太平洋戦争で、広島と長崎に原子爆弾を投下されました。長崎に投下された原子爆弾は、当初北九州市小倉北区の大手町付近にあった兵器工場「小倉陸軍造兵廠(そうへいしいう)」に投下される予定でしたが、投下する日に、小倉の上空を厚い雲が覆っていた為、予定を変更して長崎に投下されたと聞いています。投下直後に亡くなった十数万人に加え、その後の放射能汚染などで二〇万人以上の被害者が生まれました。長崎に原子爆弾が落とされた昭和二〇年八月九日に、もし小倉が晴天であったなら、当時四歳だった私も命を落として、今の世に存在していなかったかもしれません。

慰霊の日の追悼式で、日本のいちばん西にある小学校、沖縄県与那国町立久部良(くぶら)小学校一年生の安里(あさと)有生(ゆうき)君が読みあげた自作の詩を紹介します。

「平和の詩」

へいあつて
なかに?

へいわつてなになかな。ぼくは、かんがえたよ。

おともだちとなかなよし。かそくがげんき。

えがおであそぶ。ねこがわらう。おなかがいっぱい。

やぎのんびりあるいてる。けんかしてもすくなかなおり。

ちようめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒヒーンとなく。



みななどには、フェリーがとまっていて、うみには、かめやかじきがおよいでる。

やさしいところがにじになる。

へいわっていいね。へいわってうれしいね。

みんなのころから、へいわがうまれるんだね。

せんそうは、おそろしい。

「ドーン、ドカーン」

ばくだんがおちてくるこわいおと。

おなかですいて、くるしむことも。

かぞくがしんでしまつてなくひとたち。

ああ、ぼくは、へいわなときにうまれてよかったよ。

このへいわが、ずっとつづいてほしい。

みんなのえがおが、ずっとつづいてほしい。

へいわなかぞく、へいわながっこう、

へいわなやなぐにじま、へいわなおきなわ、

へいわなせかい、へいわつてすてきだね。

これから、ずっとへいわがつづくように

ぼくも、ぼくのできることからがんばるよ。

さわやか倶楽部の施設に入居して頂いている方の多くは、

戦争、戦後を経験されてきた方々です。そして、寝食を忘れて焦土と化した日本を立て直され、経済大国といわれるまでに成長させた、大恩人・大先輩です。私達は、その感謝を日々の生活の中で忘れがちなっていないでしょうか。ウチヤマグループの基本理念「慈愛の心」「尊厳を守る」「お客様第一主義」の一つ、「尊厳を守る」という理念は、ご高齢者の現状を把握するだけでなく、その方の歴史を理解し、尊敬の念をもつてお世話をさせて頂くということが根本の考えです。さわやか倶楽部では利用者様の「生きがいづくり」をテーマにした活動に様々な形で取り組んでいます。これも「尊厳を守る」とに通じています。さわやか倶楽部の事業所を利用される方々

は、現在、要支援や要介護の認定を受けています。しかし、たとえ体の機能が衰えても、人の役に立ちたい、必要とされたという人間本来の欲求がなくなったり、その欲求を満たした時の喜びが薄れたりすることはありません。だからこそ当社では、お客様であるご高齢者が、役割を持つて施設の運営や行事に参加されているのです。

私が小学生の頃、同級生の約半分は、靴がなく裸足で登校していました。昼食のお弁当も持つてきていない児童が多かったです。紫川の河原にはたくさんの方のバラックがあり、家のない多くの人が暮らしていました。中には食べるものもないという極貧の状況で、大家族を食べさせるために、長女が売春行為を余儀なくされていたケースもありました。進駐軍と交際している女性は「パンパン」、決まったアメリカ兵の彼女になっている女性は「オンリー」と呼ばれていて、白い目で見られていました。風（シラミ）が大流行して、寄生されている人が珍しくもない時代でした。米軍宿舎の「ゴミ捨て場」では、たくさんの方が「ゴミ」を漁っていました。

そうした厳しい状況を乗り越えた大先輩の努力と苦労のおかげで、今の平和で豊かな生活があることを、私達は忘れかけているように思います。

今般、日本を取り巻く世界の情勢は激しく変化しており、日本も大きく変化する必要があるのかもしれない。しかし、これだけは何があっても変わりません。私は戦争には絶対反対です。私達日本人は、世界唯一の被爆国として、大変な苦しみと悲しみの中努力された先人達の思いを、後世に引き継がなくてはなりません。戦争の悲惨さを世界に伝え続けることで戦争を阻止しなければならないと思います。戦争がどんなに恐ろしいものか、平和であることがどんなに素晴らしいことか、戦争で亡くなった方々は私達に語りかけているはず。その言葉に耳を傾けること、その言葉を多くの人たちに伝え続けることが、私達の使命であると思います。

今月のオススメ図書

- 1 永遠の0(ゼロ) [百田 尚樹]
- 2 48の成功事例で読み解く
ドラッカーのイノベーション [藤屋 伸二]
- 3 死をどう生きたか
～私の心に残る人びと～ [日野原 重明]
- 4 神様にほめられる生き方 [岡本 彰夫]
- 5 なぜ生きる [伊藤 健太郎／明橋 大二]
- 6 感動する脳 [茂木 健一郎]
- 7 生き残ったひめゆり学徒たち
～収容所から帰郷へ～ [ひめゆり平和祈念資料館 編]
- 8 ひめゆり [ひめゆり平和祈念資料館 文／三田 圭介 絵]
- 9 わがまだだって、いいじゃない。
～92歳のピアニスト「今日」を生きる～ [室井 摩耶子]
- 10 心をそだてる日本の名作童話 [講談社 出版]

Recommendation book
of this month





さわやか倶楽部の介護施設に入居されている
「100歳を超える」お客様をご紹介します。

ひき た たもつ
お名前 **疋田 保様** 大正元年11月5日生まれ／100歳

さわやか本城館

北九州市の折尾で生まれ育ちました。先祖は黒田長政に仕えていた井上之房(ゆきふさ)に従って約400年前に福岡に来ました。私が育った頃の折尾は田んぼばかりで、小さい頃は毎日水遊びをして遊んでいました。父は先妻との間に一人子供がいましたが、その後私の母と7人の子をもうけていて、私はその長男でした。家は五反百姓(※1)で、父は川で瓦を工場から運ぶ船頭をしていました。私も15、6の頃から家の農作業を手伝っていました。

昭和2年に高校を卒業しましたが、たいへん不景気な時代で、就職試験になかなか受かりませんでした。24歳まで家で農業をしていましたが、このままではどうにもならないと思い、親に相談せずに家から1か月分の生活費を無断で持ち出して、単身で福岡へ行き、職探しをしました。



昭和9年に、ダイハツの前身の会社で募集していた事務員に応募して採用され、昭和15年まで勤めた後、翌年に車の部品販売会社を設立しました。3年くらい順調に事業を行っていましたが、昭和18年の3月25日に突然召集令状が来ました。3月31日の入隊まで時間もなかったので、柳川にいた知り合いに5000円で会社を引き渡しました。当時は米1表が約30円でした。

入隊後、1年間は基礎訓練を受けました。その後、曾根の戦隊本部に移り、オート三輪を1台預けられて、酒保(※2)から酒やタバコ、菓子などを兵士に配給して回っていました。ある日、酒屋の親父から誘われて、酒の試飲してから赤い顔をして仕事をしていたのが上司に見つかってしまい、すぐに異動の命令が出て、北海道の択捉(エトロフ)島へ行きました。終戦の2か月前、昭和20年の6月になると、本土の方を守るために内地へと異動命令が出て、埼玉の三田ヶ谷という所の小学校に分宿していました。学校が攻撃の標的にならないように、敵機が上空に来て、手を出さないと言われていたので、何のための軍隊かと空しさを感じましたが、厳しい戦闘を経験せずに終戦を迎えられたのは幸運だったと思います。

終戦後は地元の折尾に戻って、「かつぎ屋」という商売を始めました。空のリュックサックを持って電車に無賃乗車し、大阪の間屋で車の部品をリュック一杯買い付けて九州内のかつての得意先を回ると、買った値段の倍でも売れ、4、5件まわると売り切れました。それだけ、どこに行っても

あらゆる物が不足していました。そうやってピストン状態で大阪を行き来しながら稼ぎ、昭和26年ごろにマツダの代理店「北九マツダ販売」を設立しました。会社は儲かって、従業員は多い時で20名くらいいました。昭和57年まで約30年間経営し、67歳の時に長男に会社を譲りました。



引退後、老人会の副会長をしていた平成5年に、女性ばかりのフォークダンスの会が「老人会の方と一緒に踊りたい」と言うので、初めてフォークダンスを踊ってみました。その楽しさが忘れられず、後から入会を申し込んだのですが、断られてしまいました。ならばいっそのこと自分で教室を作ろう、曲もスローダウンして年寄り向けのフォークダンスをやろうと、平成7年



の3月に新しい会を立ち上げました。先生もボランティアで3人来てくれ、40名まで仲間が増え、3年間会長を務めました。現在の趣味は、新聞などの川柳コーナーに目を通し、面白い句を集めて友人に紙面にまとめてもらい、仲間を紹介しています。これがたいへん脳の活性化になります。7～8年くらい続いています、死ぬまで続けたいですね。

健康の秘訣は、特にありません。あったら私が教えてほしいです(笑)。ただ気をつけているのは、あまり無理をしないで環境に順応することです。目標は、デイサービスでリハビリを重ねて、自力でトイレに行ける、2本足で立てる力を取り戻すことです。3年前までは車の運転もしていました。安倍政権には、アベノミクスの「3本の矢」に次ぐ4本目の矢として、少子化対策に真剣に取り組んでほしいと願っています。私が100歳で先頭に立って歩いていても、後を振り返ると若い人が減っているのは、肩身が狭いような感じがします。

※1: 五反百姓(ごたんびゃくしょう)＝耕地面積が小さな農家。
※2: 酒保(しゅほ)＝基地や軍の施設内に設けられていた売店。

さわやか本城館・栗原副施設長より

疋田様は、100歳になられますが、俳句等の趣味をお持ちで、毎日目的を持って楽しく生活を送られています。いつまでも疋田様らしさを失わず、元気に過ごして頂きたいと思います。

思い出
写真館



- A** 昭和13年頃、勤めていた会社の新社屋落成の記念品として作った煙草入れの箱のふたに刻印された写真(ご本人)
- B** 経営していた「北九マツダ販売」の社屋(昭和37年頃)
- C** 平成8年、ご自身で立ち上げたフォークダンスの会の仲間と



☑ さわやかすずめのみや

父がお世話になっています。色々事情があり、「父」という字を書くだけでも考えるだけでも辛いのですが、ケアマネの野口さんが、私の負担を軽くしてくれます。会話、知識、情報提供等、どれも親切にアドバイスしてくださり、感謝です。

主に野口さんと関わらせていただいています。他のケアマネさんも親身に話を聞いて下さいますし、各スタッフの方々に感謝しています。雀宮に貴施設が来てくださったこと、ありがとうございます。

(栃木県宇都宮市・武井様より)

☑ コロッケ倶楽部 南岩国店

店長の稲垣さんは、接客態度やサービス、笑顔、すべてにおいて言うことがありません。僕も稲垣さんみたいな、優しくてカッコ良い人になりたいです。稲垣さんを見て僕はコロッケ倶楽部の店員になりたいです。いつか南岩国店でアルバイトがしたいです。

(山口県岩国市・岡田様より)

☑ コロッケ倶楽部 朝日ヶ丘店

ランチメニューを幾度も変更したのに、さわやかな対応を頂きました。フロントでの大森さんの対応も、部屋に食事を運んでくださった女性の対応も、とても良い感じで、本当に安心感がありました。

(福岡県北九州市・安田様より)

☑ コロッケ倶楽部 松橋店

久しぶりに利用させていただきました。ランチの内容がたくさんあって、以前より内容も良く、とても満足しました。スタッフのサカモトさんや新人君の印象も良く、お客様の世話をしていない時も、トイレ、フロアなどの清掃をされていて、建物は古いけどいつも清潔に保たれているように感じました。

(熊本県・匿名のお客様より)

☑ コロッケ倶楽部 鹿児島天文館店

うちむらさんにとっても良い笑顔で接客をして頂けて、こちらも気持ちがよかったです。途中フロントに下りた時も、そめかわさんという方が、とても良い笑顔で接客をしてくださいました。こんなに良い店員さんがいるなら、カラオケの時はコロッケにしようと思います。コロッケ倶楽部、とても良いですね。

(鹿児島県・匿名希望のお客様より)

出産特集

Happy Childbirth



しか た ゆい と
鹿田 結斗くん

平成25年 5月13日生まれ

第2子が誕生しました。3456グラムと大きく、立派な体で産まれてきてくれたことに感謝です。これから、家族4人で力を合わせ、幸せな家庭を築いていきます☆

★ゆいとくんのパパ★

さわやか大畠式番館/施設長・鹿田 裕一



しお で ゆう きょう
塩出 勇京くん

平成25年 5月14日生まれ

元気に生まれてきてくれてありがとう。勇ましく育ってくださいね。入社してまだ7か月ですが、共に成長していきたいと思っています。勇くん、これからもよろしくね。

★ゆうきょうくんのパパ★

さわやか新居浜館デイサービスセンター/センター長・塩出 恭平



ふじ の ゆう た
藤野 悠太くん

平成25年 5月30日生まれ

お陰様で待望の息子が無事誕生致しました。日々成長する息子を抱くにつれ、命の重さを感じております。私たちの周りの方々には、とても感謝しております。今後とも、家族一同よろしく願います。

★ゆうたくんのパパ&ママ★

さわやか立花館/介護職員・藤野 哲也 & さわやかいそうだ館/介護職員・藤野 由香里



た ね だ あおい
種子田 葵ちゃん

平成25年 6月24日生まれ

すくすく成長してほしいです。大きくなったらいっぱい遊ぼうね。成長が楽しみです。

★あおいちゃんのパパ★

大名ぎょうれつ/料理長・種子田 和慶



まつ だ たか ひろ
松田 鷹広くん

平成25年 7月8日生まれ

3,388gと大きなサイズで生まれてきてくれました。これから、いろんな楽しいことが待っているから、一緒に毎日を元気に過ごしていこうね。生まれてくれて、本当にありがとう。

★たかひろくんのパパ★

(株)ウチヤマホールディングス/総務部・松田 龍之介



さわやか相談室

お気軽にどんなことでもご相談ください。お電話、メールお待ちしております!

電話番号

090-9497-5764

メール

sawayakasoudan@softbank.ne.jp

一人で悩まないで!
あなたのお悩み
話してみませんか?

